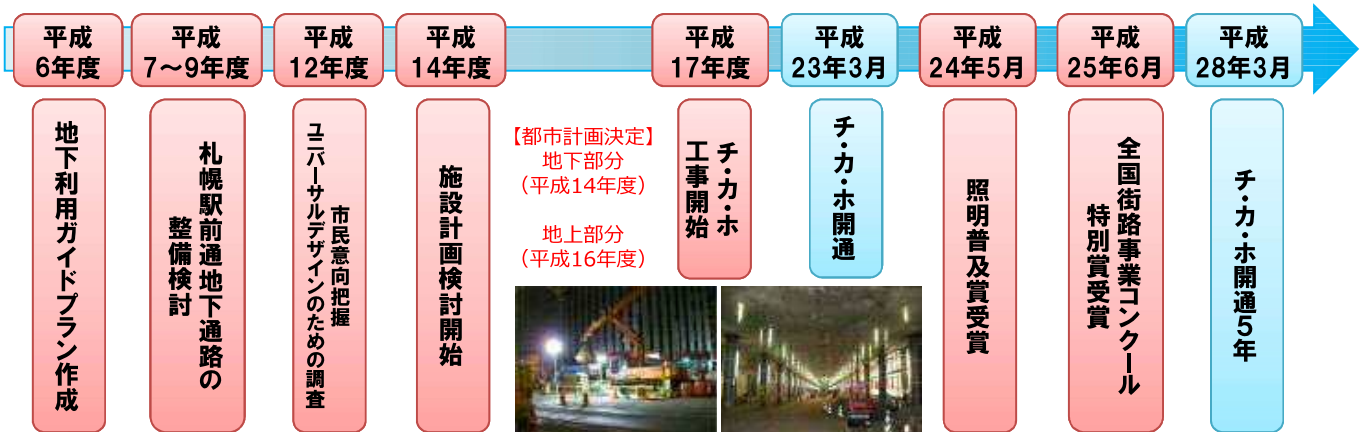


チ・カ・ホ開通までの経緯と現在までの歩み

- 札幌駅前通地下歩行空間（チ・カ・ホ）は、札幌駅周辺地区と大通地区を地下歩道でつなぎ、**都心商業圏の回遊性を高め、四季を通じて安全で快適な歩行空間を確保**することを目的に、平成23年3月12日に開通しました。
- チ・カ・ホは、**施設や利用者の利便性の良さなどが高く評価され、照明普及賞や全国街路事業コンクール特別賞を受賞**しました。

チ・カ・ホ開通までの経緯と現在までの歩み



工事の様子

【平成23年度「照明普及賞」受賞】

市民モニター調査・街来者アンケート調査等
フィールドチェック、高齢者アンケート等

札幌駅周辺・大通周辺を結ぶ「通路」として計画

札幌駅周辺・大通周辺を結ぶ地下ネットワークの明示



札幌駅前通地下歩行空間
(チ・カ・ホ)



【受賞のポイント】
・外光を取り入れたスルーホール
・均一な壁側パネル等

その年に竣工した優れた照明施設を表彰
(主催: 一般社団法人照明学会)

写真: 札幌駅前通まちづくり株式会社

【「全国街路事業コンクール特別賞」受賞】



【受賞のポイント】
・歩行者の安全性向上、賑わい空間の創出
・利用者の利便性向上

地域経済の発展と住民福祉の向上を図るため、
街路整備に優れた業績をあげている地方公共団体等を表彰
(主催: 全国街路事業促進協議会、後援: 国土交通省)

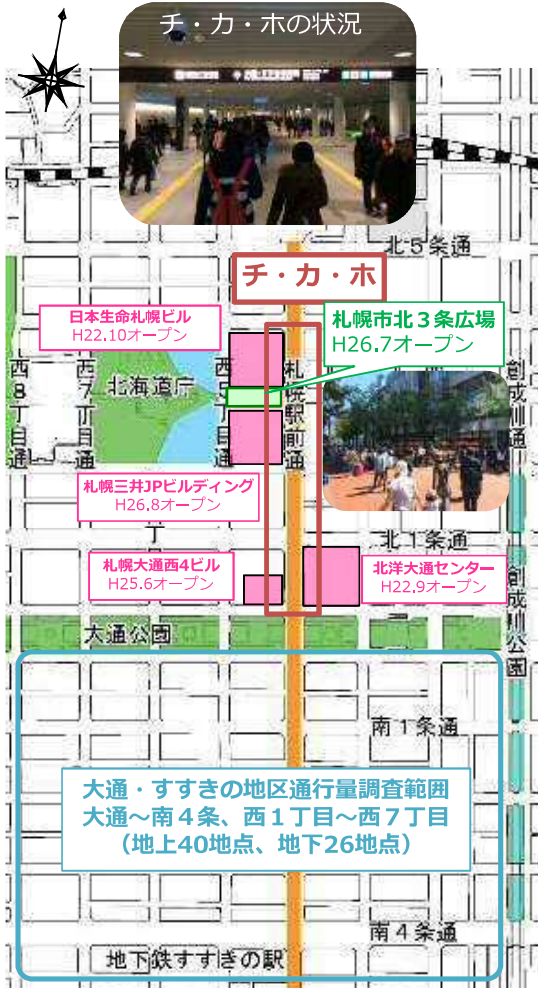
写真: 札幌市HP

※次ページより、チ・カ・ホ開通によって発現したと考えられる効果の事例やチ・カ・ホ利用者などの声を紹介します。

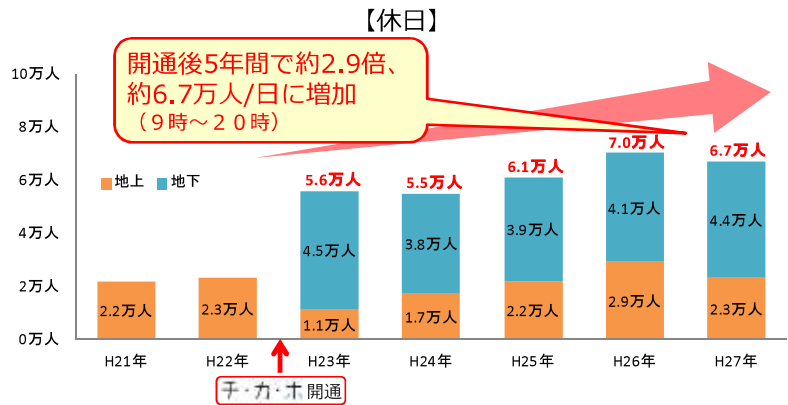
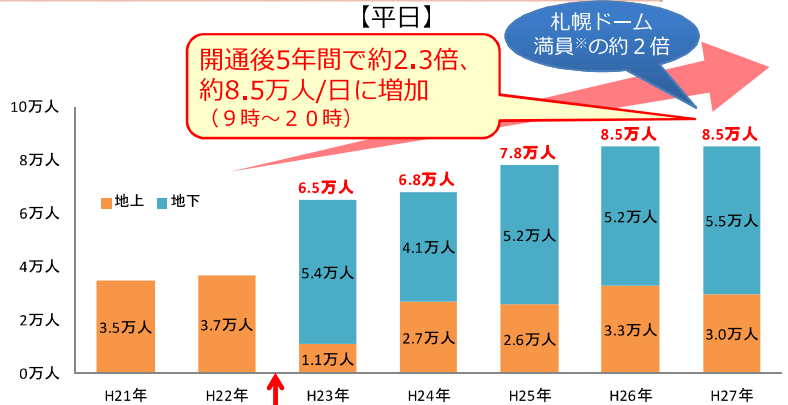
①四季を通して“歩きやすい札幌駅前通”に！

～チ・カ・ホ開通以降、札幌駅前通の通行量は年々増加～

- チ・カ・ホを含めた札幌駅前通の地上・地下の歩行者通行量は開通後5年間で、平日は約2.3倍の約8.5万人、休日は約2.9倍の6.7万人（9時～20時）に増加しました。
- 大通・すすきの地区の歩行者通行量もチ・カ・ホ開通以降、増加傾向です。

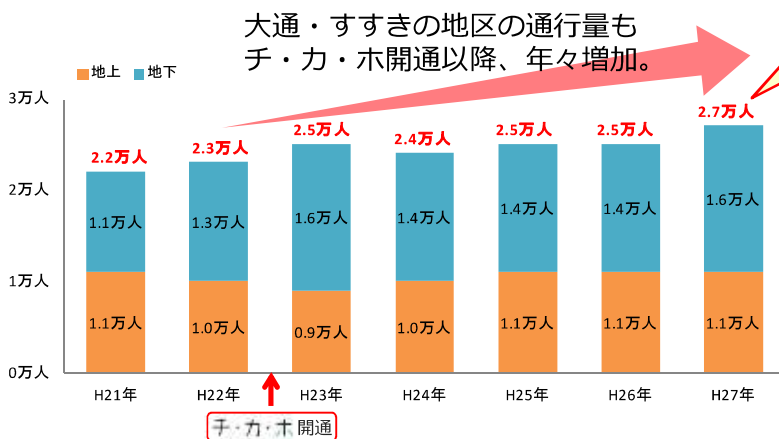


札幌駅前通（チ・カ・ホ区間）の通行量



出典：札幌市都心商店街通行量調査（9時から20時までの11時間合計）
（調査主体：札幌市商店街振興組合連合会）
【調査日】 H21.9～H27.9の平日、休日各1日
【調査箇所】 地上：大同生命ビル西側、日本生命ビル東側の合計値
地下：大通駅出入口、歩行空間中央、札幌駅出入口の平均値

大通・すすきの地区の通行量



大通地区の状況

出典：札幌市都心商店街通行量調査（9時から20時までの11時間合計）【調査日】 H21.9～H27.9の休日1日
（調査主体：札幌市商店街振興組合連合会）【調査箇所】 地上：大通公園以南（大通～南4条、西1丁目～西7丁目）の40地点の平均値
地下：オーロラタウン、ポールタウン、大通駅コンコースに該当する26地点の平均値

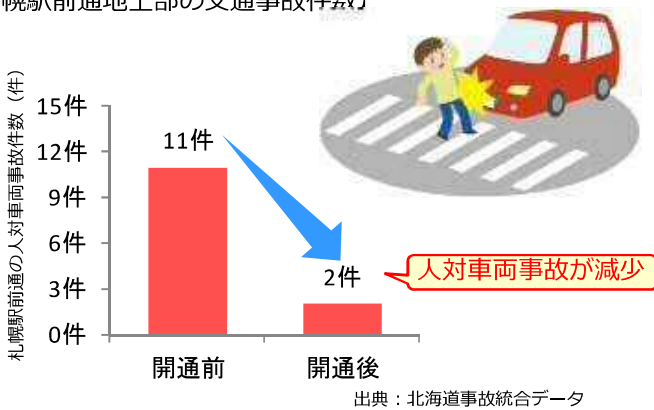
①四季を通して“歩きやすい札幌駅前通”に！

～四季を通して安心・安全かつ便利に～

- 地上部の人対車両の交通事故が**減少**しました。自動車や自転車との錯綜がなくなり、安全になったとの声が挙げられています。
- 冬期ツルツル路面に起因する転倒事故の救急搬送件数が**減少**しました。
- バリアフリー化が施されたチ・カ・ホは障がい者からも**高評価**を得ています。
- 地下鉄さっぽろ駅・大通駅間の徒歩による所要時間が**約4分短縮**されました。

移動時における安全性の向上

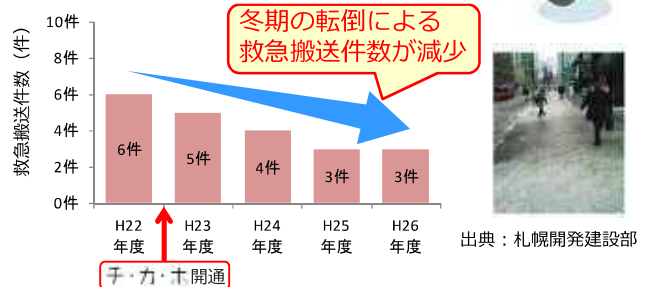
【札幌駅前通地上部の交通事故件数】



集計区間：札幌駅前通（地下鉄さっぽろ駅～すすきの駅間）
集計期間：開通前（H19.4～H22.12）、開通後（H23.4～H25.12）

冬期通行環境の改善

【チ・カ・ホ周辺の転倒による救急搬送件数】



出典：札幌市消防局 集計エリア：北1～5条西3～4丁目、大通西3～4丁目
集計期間：各年度12月及び1月※H26年度は12月のみ

移動時における円滑性の向上

【札幌駅前通の所要時間（地下鉄さっぽろ駅～大通駅）】
地下鉄さっぽろ駅・大通駅間を通行する際の信号交差点は4箇所。チ・カ・ホでは信号待ちがなく、特に冬期は路面状態に影響されないため、約4分短縮となり、円滑性が向上。

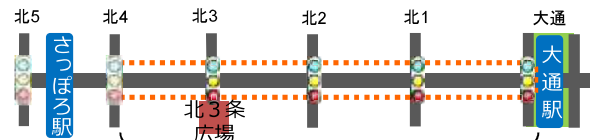


信号4箇所のうち3箇所でつかまり、1箇所あたり平均約1分待ち

地上部※利用 約10分30秒

※札幌駅前通

チ・カ・ホ利用 約6分30秒



チ・カ・ホ区間：約520m

出典：札幌駅前通所要時間調査（札幌開発建設部調べ）（H27.12実施）
※地上地下ともにチ・カ・ホ区間（約520m）を歩行時の所要時間

利用者の声



歩いていて、車や自転車など危険なものなくて、安全に歩けます。
（30代赤ちゃん連れ家族）

出典：チ・カ・ホ利用者ヒアリング調査（札幌開発建設部調べ）（H26.2実施）

障がい者の声

【チ・カ・ホの通行理由】

- ・段差も少なく通行しやすい。
- ・車いす用のトイレも整備されており、エレベーターで地上との行き来も可能。
- ・飲食や買い物を楽しんだり、イベントに立ち寄りたりできる。

【安全性について】

- ・自転車との錯綜がなくなったため、安全性が向上した。



【都心部への来訪頻度】

- ・チ・カ・ホができたことで、地下のネットワークが充実、街に出やすくなっていると感じている。

出典：札幌市身体障害者福祉協会ヒアリング調査（札幌開発建設部調べ）（H28.1実施）

利用者の声



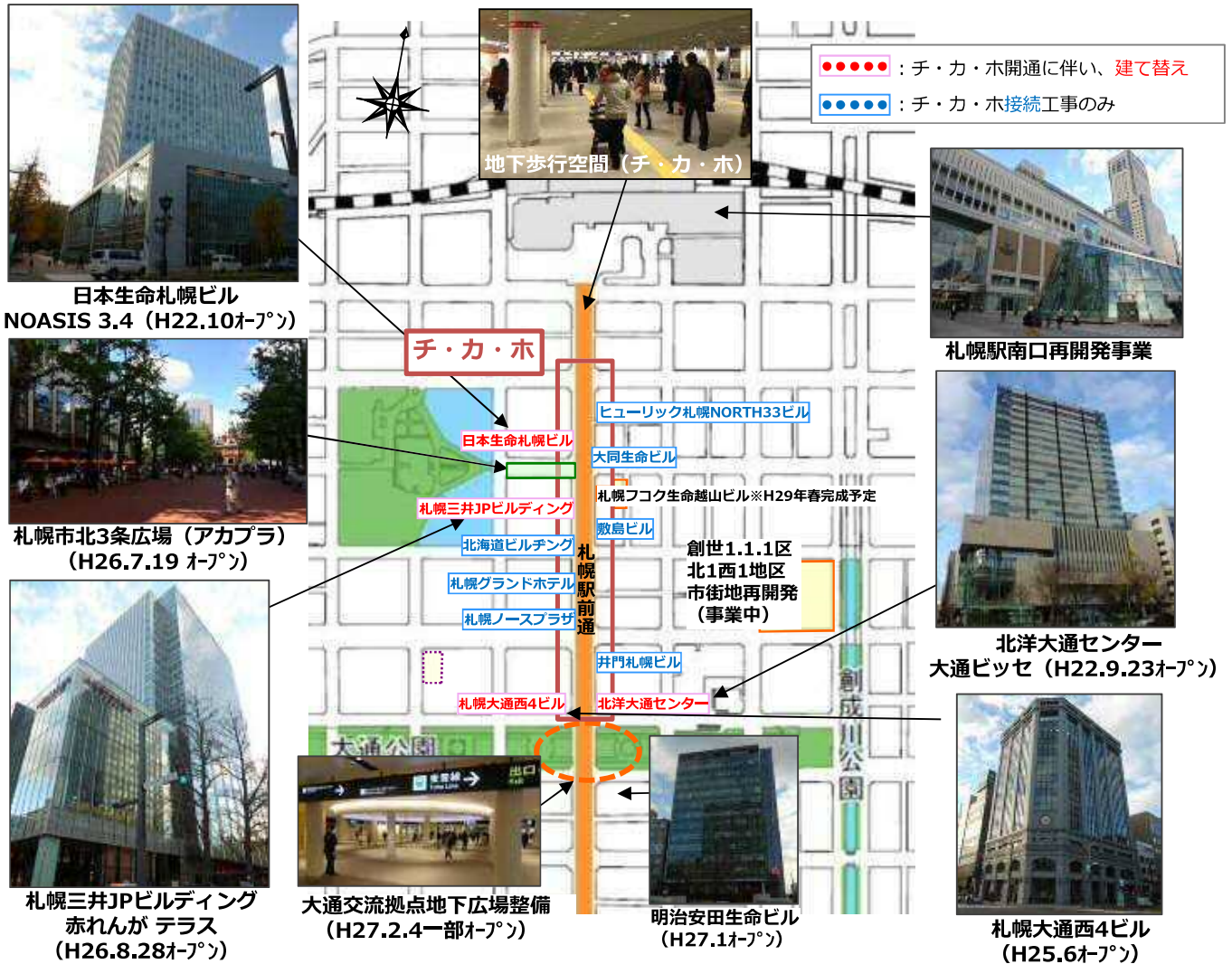
地上は歩車分離信号が多く、待ち時間がかなり長いので、信号のないチ・カ・ホは地上より速く移動できます。
（40代男性）

出典：チ・カ・ホ利用者webアンケート調査（札幌開発建設部調べ）（H26.1実施）

②ビルのリニューアル、多種多様な使われ方など“にぎわい創出”！

～民間投資によるビルの建て替えや公共空間への接続が進行～

- チ・カ・ホの事業調整段階からビルとの接続が調整され、**民間投資によるビルの建て替え**・接続路の整備が進行し、**11のビルがチ・カ・ホと接続工事済**。(H28.3現在)
- 北3条広場や大通交流拠点地下広場といった**公共空間とも接続**され、にぎわい創出に寄与しています。



■地下歩行空間開通以降のビル建て替え（市街地再開発）等の動向

	事業調整段階	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
主な出来事 ・公共空間との接続						H26.7.19 札幌市北3条広場（アカブラ）オープン	H27.2.4 大通交流拠点地下広場一部オープン
ビル接続	チ・カ・ホとの接続調整・協議	H23.3.12 チ・カ・ホ開通	開通と同時に8ビルが接続		H25.6 札幌大通西4ビルオープン（接続）	H26.8.28 札幌三井JPビルディングオープン（接続） （赤れんがテラス）	

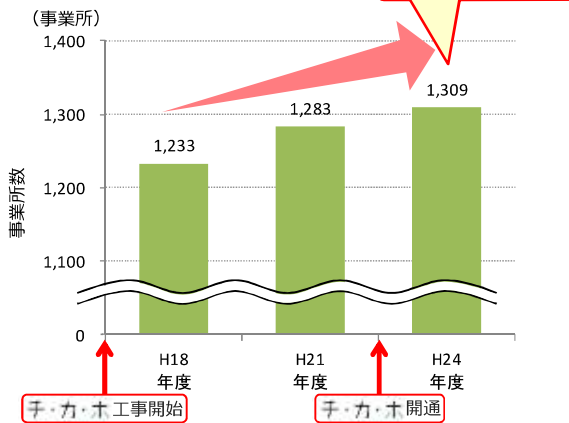
※ヒューリック札幌NORTH33ビルは接続工事済だが、未開通のため、現在10ビルが実際にチ・カ・ホ接続されている。

②ビルのリニューアル、多種多様な使われ方など“にぎわい創出”!

～札幌駅前通の商業機能が活性化～

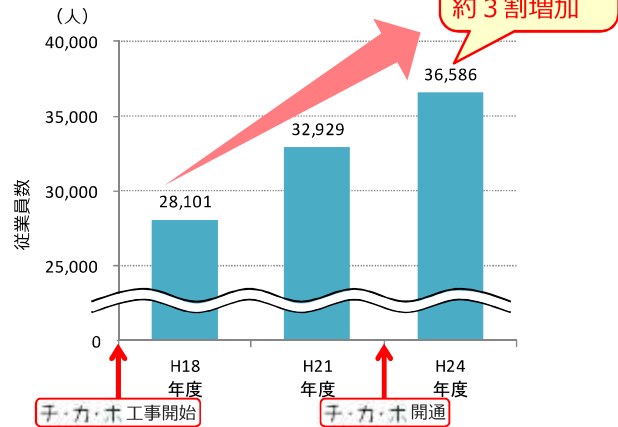
- チ・カ・ホ開通前後で、チ・カ・ホ沿線の**事業所数、従業員数が増えています**。
- 地価もチ・カ・ホ開通を機に**V字回復**し、年々増加しています。
- 都心部での消費金額増加を実感する人も年々増加し、**約4割の方が開通前に比べ消費金額の増加を実感**しており、チ・カ・ホ沿線施設への好影響も確認されています。

事業所数

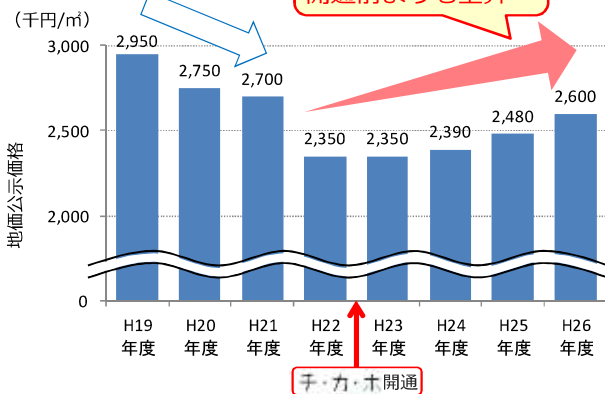


出典：市区町村、町丁・大字別事業所数・従業員数（平成18年事業所・企業統計調査、平成21年経済センサス、平成24年経済センサス）
集計エリア：チ・カ・ホ沿線（札幌市中央区大通西3～4、北一条～北四条西3～4丁目）

従業員数

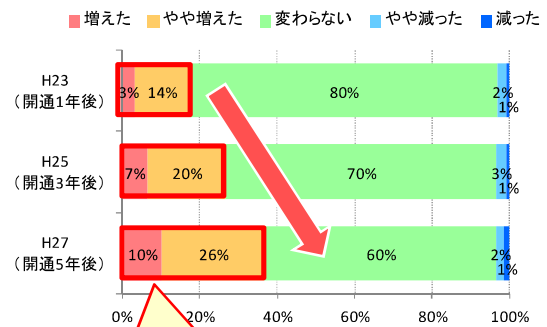


地価



出典：国土交通省地価公示各年度1月1日時点
※標準値番号：札幌中央5-34（北海道札幌市中央区北4条西4丁目1番7外）

都心部での消費金額



約4割の方が都心部での消費金額の増加を実感

出典：チ・カ・ホ利用者webアンケート調査（札幌開発建設部調べ）（H24.1、H26.1、H27.10実施）

チ・カ・ホ沿線施設の声



チ・カ・ホ開通を機に、地下空間とつながったことで、店舗へ来やすくなったことが、来客数が増えた一因だと思います。また、来客数増加に伴い、売上が増え、従業員数も増員しています。（チ・カ・ホ沿線店舗）

- ・開通前は、札幌駅から離れているホテルという印象をお客様に持たれることが多かったがチ・カ・ホによって、地下空間で接続されたため、札幌駅とつながっているホテルという印象が変わった。
- ・チ・カ・ホとつながったことにより、特に悪天候時などは来やすくなったと評価をいただいている。また、インバウンド観光客の方の利用も見られる。（チ・カ・ホ沿線ホテル）



出典：チ・カ・ホ沿線施設へのヒアリング調査（札幌開発建設部調べ）（H27.12、H28.1実施）

②ビルのリニューアル、多種多様な使われ方など“にぎわい創出”！

～様々なイベントが開催され、都心のにぎわいを創出～

○チ・カ・ホは移動経路としてだけでなく、広場はパブリックスペースとして、多種多様な使われ方をされ、**地域交流や地域活性化に寄与**しています。



【クラシェ】



【STV チ・カ・ホ de XMAS】
提供：札幌テレビ放送株式会社



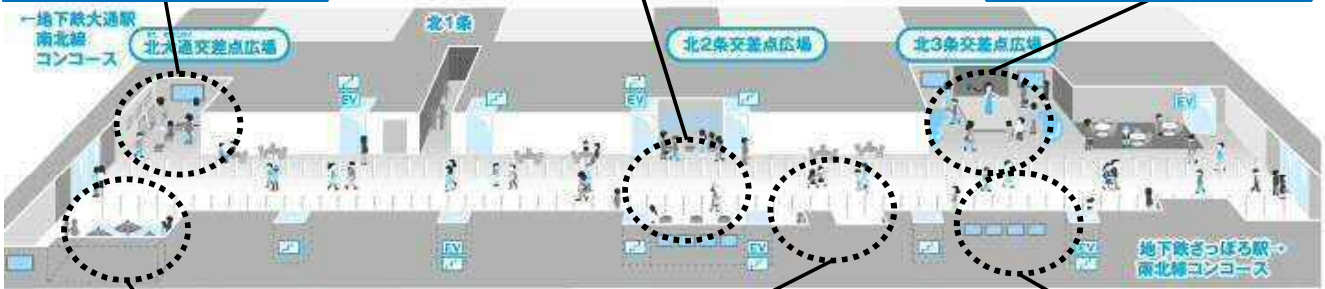
【チ・カ・ホミュージックLIVE】

チ・カ・ホ内広場の稼働率

北大通交差点広場 西側
平日：94% 休日：97%

創造都市さっぽろの情報発信
スペースとして活用

北3条交差点広場 西側
平日：96% 休日：98%



北大通交差点広場 東側
平日：94% 休日：94%

憩いの空間
平日：94% 休日：96%

北3条交差点広場 東側
平日：100% 休日：100%



【PARC】
Photo：ハレバレジャパン

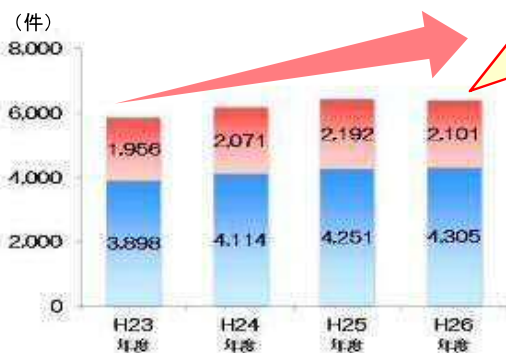


【CISEサイエンスフェスティバル】



【山川冬樹《リバー・ラン・プラクティス：石狩湾から札幌駅前通地下歩行空間へ遡上する》2014】
Photo：Keizo Klokku
提供：創造都市さっぽろ・国際芸術祭実行委員会

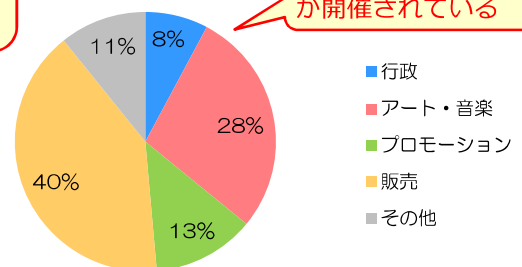
【チ・カ・ホでのイベント開催状況】



年間約6千件の
イベントを開催
(H27.3までに
累計約2万5千件)

【イベント開催内容】 ※平成26年度実績

多種多様なイベント
が開催されている



※イベント件数は貸出枠数での算出

出典：札幌駅前通まちづくり株式会社

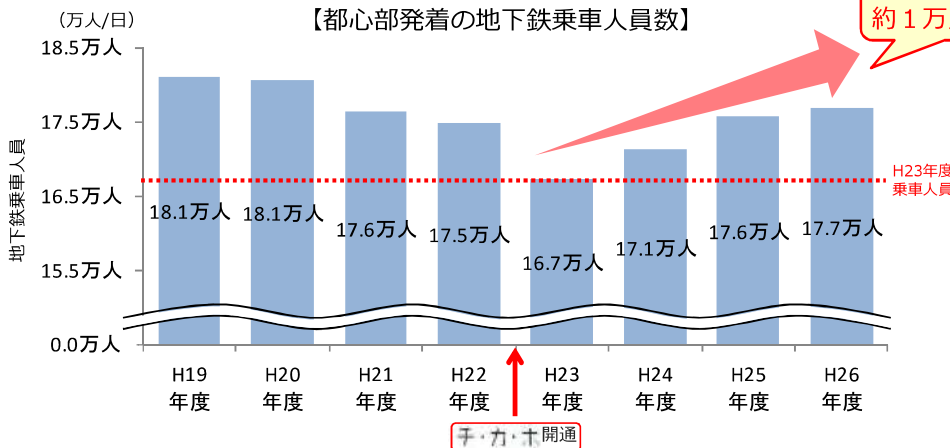
③地下ネットワークのつながりで、“都心の回遊性向上”！

～札幌都心部への来訪頻度の増加の実感～

- 都心部発着の地下鉄乗車人員が**開通前以上に増加**しました。
- 開通後、札幌都心部への来訪頻度の増加を実感する声が年々増加し、積雪期では**約4割の方から来訪頻度の増加を実感**する声が聞こえています。
- また、**地下ネットワークの利便性が向上**し、チ・カ・ホ周辺駐車場の利用者の利便性が向上しているとの声も挙げられています。

地下鉄の乗車人員

都心部（さっぽろ駅・大通駅・すすきの駅）発着の地下鉄乗車人員は、開通後一時的に減少したものの、5年が経過し、開通前以上に増加。

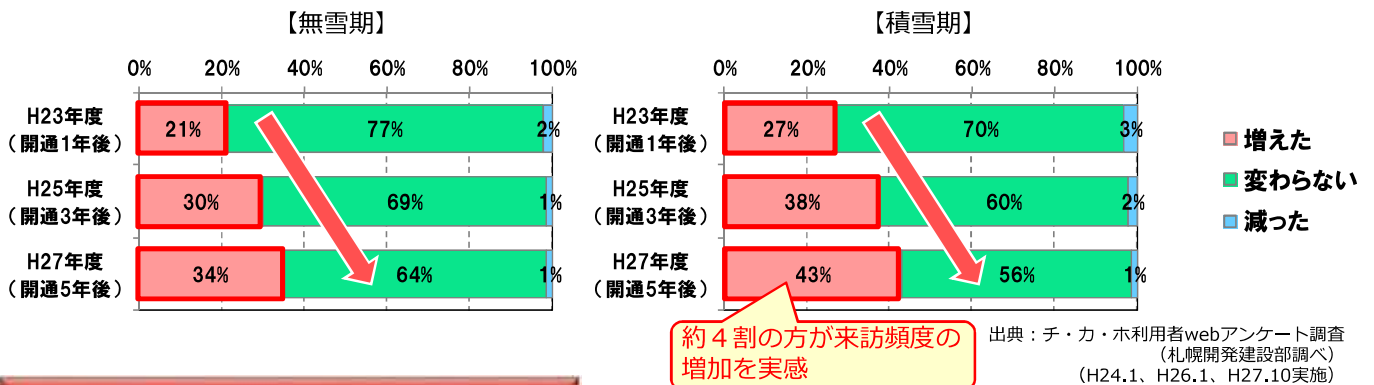


地下鉄さっぽろ駅の改札（チ・カ・ホ周辺）の状況

出典：札幌市交通局（さっぽろ駅、大通駅、すすきの駅の合計値の日平均乗車人員）

チ・カ・ホ開通後の札幌都心部来訪頻度

チ・カ・ホが開通した前後で、札幌都心部を訪れる回数が増加したと答えた人が約4割。



チ・カ・ホ周辺駐車場利用者の声

利用者の声

- ・チ・カ・ホで札幌駅方面、大通方面に行けるのでとても便利。足があまり良くないので冬は特に安心。買い物に来る機会が増えた。（60代男性）
- ・これまで利用していたが、チ・カ・ホ開通により、便利になり、訪問する箇所も増えた。仕事での利用がほとんどだったが、私用でも利用するようになり、利用頻度は約2倍に増えた。（40代男性）



出典：チ・カ・ホ利用者ヒアリング調査（札幌開発建設部調べ）（H26.2実施）

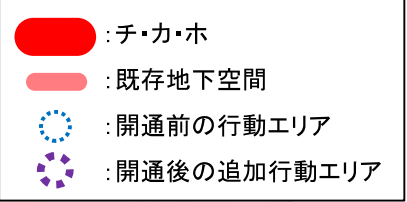
③地下ネットワークのつながりで、“都心の回遊性向上”！

～札幌都心部での行動範囲拡大の実感～

○チ・カ・ホにより、札幌駅と大通、すすきのが地下でつながったことで**約7割の方が都心部での行動範囲の増加を実感**しており、地下ネットワークの広がりや天候に左右されないことが理由として挙げられています。

チ・カ・ホ開通に伴う行動範囲の拡大イメージ

※札幌駅周辺利用者の例



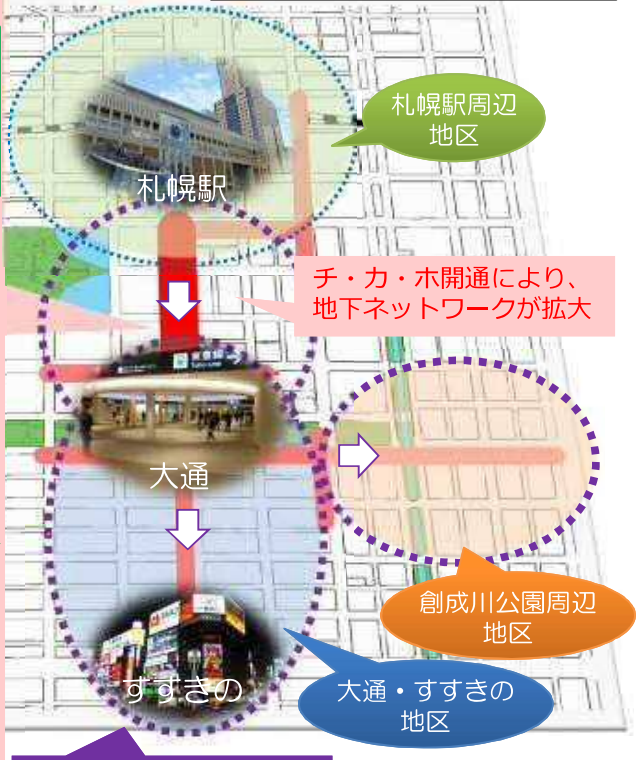
チ・カ・ホとつながった公共空間や沿道ビルなど地上との連携が拡大

地上が雨や雪でも…

チ・カ・ホは天候に左右されない

様々なイベントなど楽しみも充実

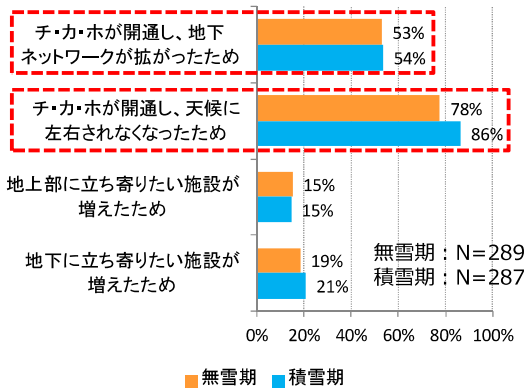
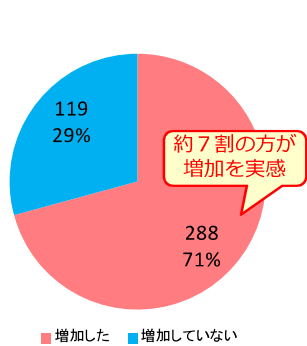
チ・カ・ホ



行動範囲の拡大

チ・カ・ホ開通により、行動範囲が拡大

「天候に左右されない」、「地下ネットワークの広がり」等の理由により、都心部での行動範囲拡大の実感の声が聞こえています。



【開通前後の都心部での行動範囲の変化】

【行動範囲が増加した理由】

利用者の声

大通方面にあまり行かなかったが、買い物と散歩がたら大通公園や、デパートへの買い物、また、すすきのに飲みに行く時も歩いて行くようになった。(40代女性)

出典：チ・カ・ホ利用者webアンケート調査
(札幌開発建設部調べ)
(H26.1、H27.10実施)